

第73回 神奈川県公園等審査会

資料4

城ヶ島公園 基礎情報シート(公民連携検討用 sample)



城ヶ島公園全景



公園からズームした富士山

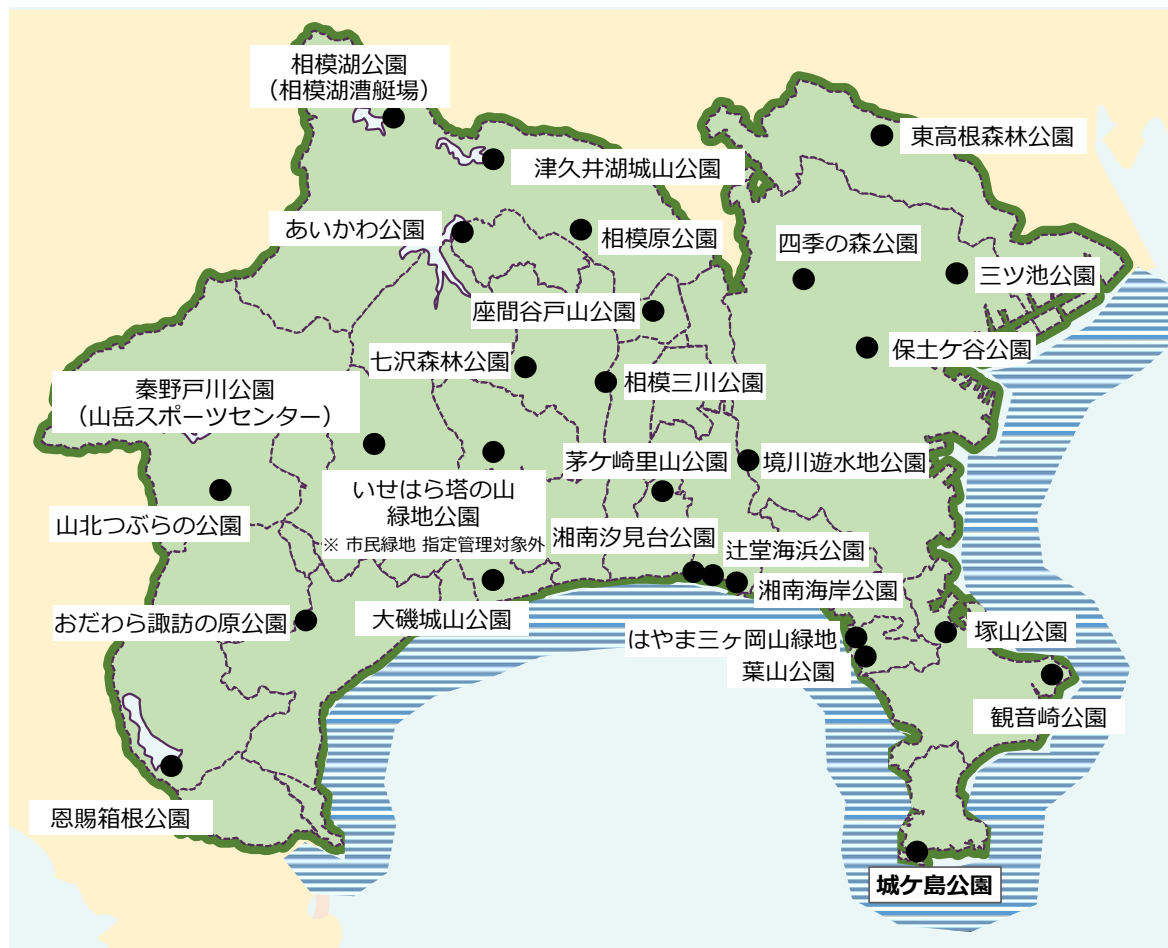


公園のスイセン

1 現 状

Sample

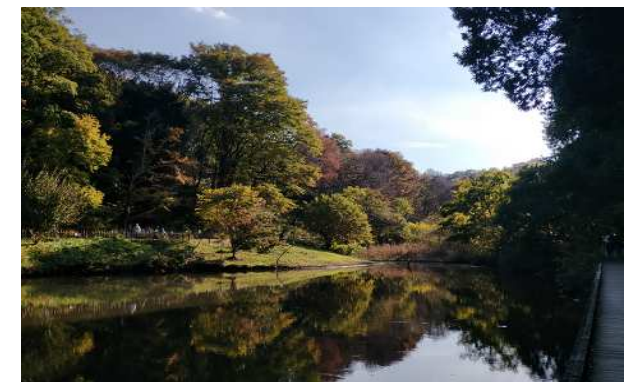
- 県立都市公園では、平成18年度から指定管理者制度を導入し、現在は、第4期目（令和4～8年度）
- 県立都市公園27箇所のうち26箇所指定管理者制度による管理運営を実施
- 観音崎公園たたら浜でPark-PFI（バーベキュー場）、湘南海岸公園でPFI（新江ノ島水族館）を実施



Kanagawa Prefectural Government



辻堂海浜公園（藤沢市）
令和6年度 利用者数 約169万人
【指定管理者 県公園協会、小田急電鉄他】



四季の森公園（横浜市）
令和6年度 利用者数 約52万人
【指定管理者 県公園協会、サカタのタネ他】

2 城ヶ島公園の基礎データ

Sample

公園名	城ヶ島公園
公園の特徴	<ul style="list-style-type: none">・三浦半島最南端に位置しており、周囲を海に囲まれていることから、園内から海を見渡すことのできる雄大な景観や、海浜植物や野鳥が生息する貴重な自然海岸を含んだ自然環境が特徴。・園内では、一年を通して、海食崖と砂浜が混在する自然海岸や段丘状に広がるマツ林を、季節により、海浜植物であるハマオモトやイソギク、県指定天然記念物のウミウ、ヒメウ、クロサギなどを観察できる。・また、初春の八重咲きスイセンは、毎年、県内外からの来園者で人気を博しています。
アクセス	<ul style="list-style-type: none">・京急線「三崎口駅」から「城ヶ島」行きバス約20分「白秋碑前」下車徒歩約5分・三浦縦貫道路「林IC」約10km
駐車場台数	大型26台、普通車172台（有料） （このほか、城ヶ島内に多数の駐車場があり、1日500円でフリーパス券が利用可）
主要施設	緑陰広場、うみのね広場、ピクニック場、ウミウ展望台、正面ゲート、第1・第2展望台
既設収益施設	なし
建ぺい率	0.35%
来園者数 （R6年度）	年間：394,590人(4月:28,300人、5月:40,800人、6月:35,000人、7月:29,050人、8月:32,600人、9月:31,300人 10月:33,600人、11月:32,410人、12月:29,100人、1月:39,150人、2月:33,930人、3月:29,350人)
主なイベント	1月：水仙まつり(約3,600人)
管理手法	指定管理者制度
用途地域等	市街化調整区域
主な法規制等	第1種風致地区、保安林、鳥獣保護区

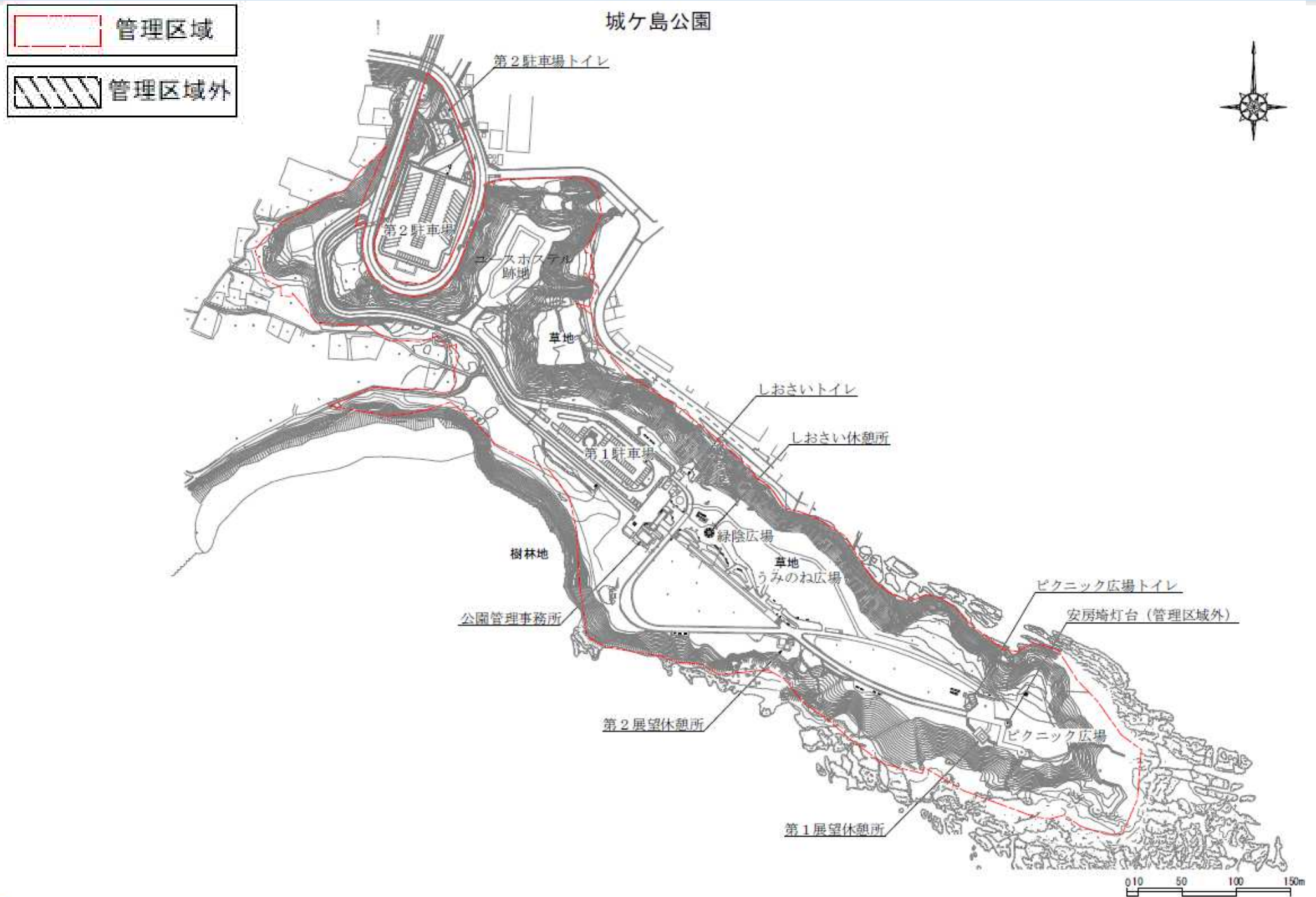
3 公園の周辺状況

E-かなマップ
1100×700ピクセル 1:5万

Sample



4 公園管理区域図



Sample

個別公園計画「1-2 公園の特性」から抜粋

- ・城ヶ島には海浜植物のハマユウやイソギクが自生し、早春には八重咲スイセンが咲いている。
- ・外洋に面した場所は、荒波が作り出した海蝕崖がみられ、ウミウ等の生息地として県の天然記念物に指定されている。
- ・公園から岩礁地帯に降りれば、磯釣りの好適地で、夏には潮だまりで遊ぶこともできる。
- ・第1展望台やウミウ展望台から半島特有の岩礁景観が見られるほか、神奈川県で天の川が観測できる数少ない星景スポットとしても人気である。

- ・第二次世界大戦後に、軍用地だった場所を整備した公園。
- ・1808 年に浦賀奉行岩本正倫が砲台を築き、明治期に入ると東京湾の要塞化の一端を担い、第二次世界大戦終戦まで砲台が設置されていたが、現在は、第 1 展望台近くにその跡地が残っている。

- ・城ヶ島地区は、2013（平成25）年に発行された「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」で2つ星を獲得し、その雄大な自然や美しい風景は観光地として確かな評価を受けている。
- ・城ヶ島全体に、ハイキングコースが整備され、城ヶ島特有の自然及び雄大な眺望を楽しむことができる。
- ・城ヶ島近隣には、マグロで有名な三崎港などの観光地があり、こうした地域との連携した取り組みが可能。

○ 四方に海を望む眺望や海浜植物、崖地、動植物の生息環境など、「島」もつ自然景観が本公園の固有の価値であり、これらを将来にわたり着実に保全する

○島の玄関口ゾーン

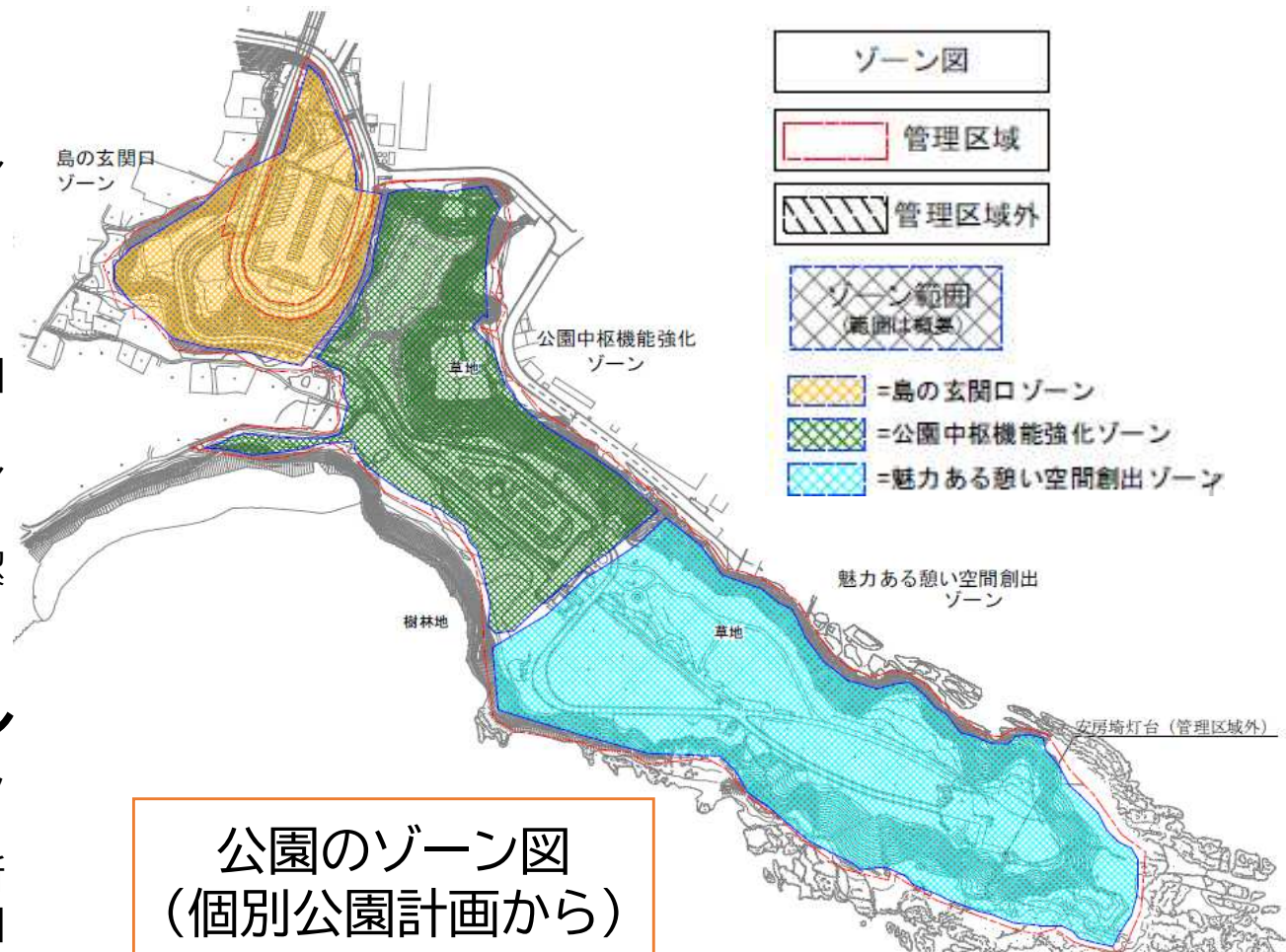
- ・島の玄関口としての役割を担うゾーン
- ・島の特徴を感じさせる景観づくり、インフォメーション機能を備える。

○公園中枢機能強化ゾーン

- ・エントランスや第1駐車場があり、公園利用者が集中する
- ・本公園の象徴でもある八重咲きスイセン等による空間演出。
- ・公園利用者の期待が高まるような、清潔で景観に配慮した維持管理

○魅力ある憩いの空間創出ゾーン

- ・公園からの房総半島や眼下の岩礁をはじめとする優れた眺望
- ・年初に大勢の人が訪れるスイセンの名所
- ・魅力ある憩い空間を創出するため本公園の特徴に配慮した維持管理

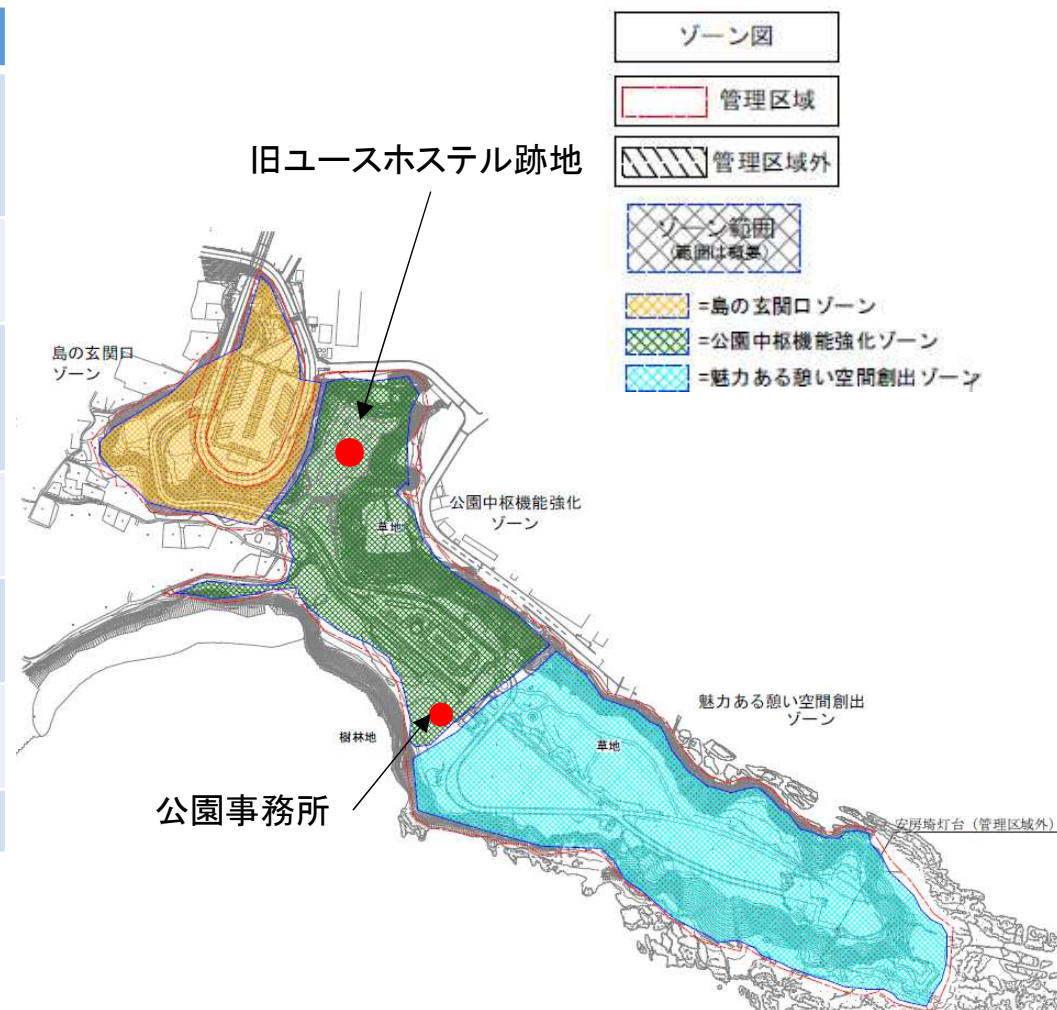


個別公園計画「3-3 ゾーン別の方針」から抜粋

7 重点的な整備を検討している施設

Sample

名称	所在ゾーン	事業目的
旧ユースホステル跡地	公園中枢機能強化ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> 公園機能の強化 地域活性化 民間活力の活用
公園事務所	公園中枢機能強化ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化施設の更新等 公園機能の強化
展望台改修	魅力のある憩い空間創出ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化施設の更新等 ユニバーサルデザインへの対応
転落防止柵改修	魅力のある憩い空間創出ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化施設の更新等
トイレ改修	公園中枢機能強化ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ユニバーサルデザインへの対応
園路改修	全域	<ul style="list-style-type: none"> ユニバーサルデザインへの対応
法面保護施設	全域	<ul style="list-style-type: none"> 防災機能の向上



個別公園計画「3-4 整備の方針」(2)おおむね10年以内に着手すべき主な事項から抜粋

公園のゾーン図
(個別公園計画から)

8 想定する事業イメージ

Sample

ゾーン	想定される施設	想定する事業イメージ
①公園中枢機能強化	宿泊施設、グランピング、キャンプ、バーベキュー場等	公園の新たな拠点として、公園事務所の一部機能も活用しながら、ユースホステル跡地等を活用しアクティビティを整備し提供する。
②魅力ある憩い空間創出	公園中枢機能強化ゾーンを補完するゾーン	公園中枢機能強化ゾーンを補完するものとして、天の川観察会や公園区域外の岩礁地などを活用した様々なイベントの実施に活用するほか、テントなど仮設的な宿泊場所として活用

○県が基盤整備する内容

【公園中枢機能強化】

公園事務所改修、芝生補修、園路補修、トイレ改修(洋式化)

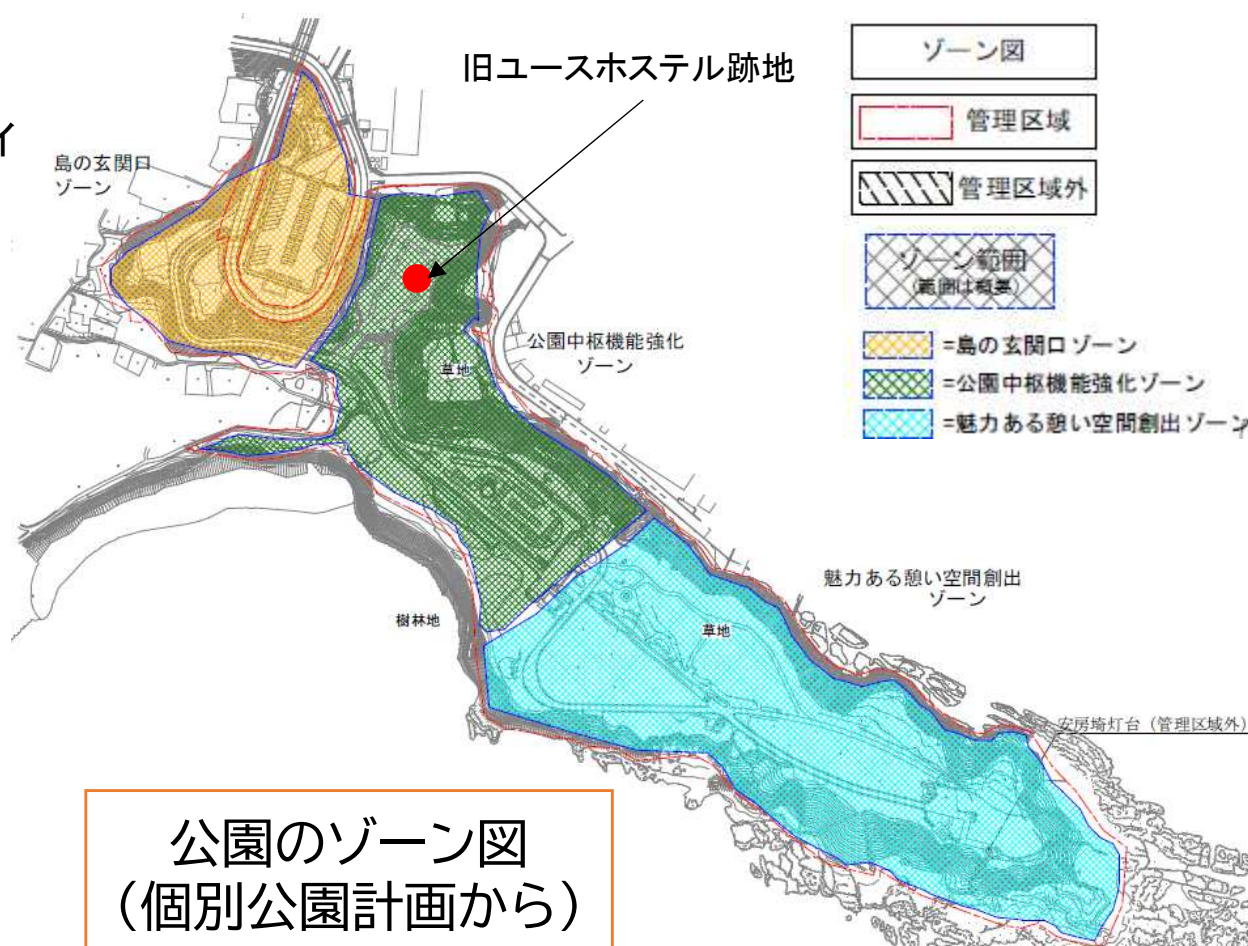
【魅力ある憩い空間】

散策路補修、芝生補修

事業方式は

- ・Park-PFI方式(単独)
- ・Park-PFI+指定管理(併用)
- ・設置管理許可
- ・指定管理者による自主事業
- ・指定管理者による利用促進

を想定していますが、これ以外の手法による提案を妨げるものではありません。



公園のゾーン図
(個別公園計画から)

- ・本資料に記載の情報は、令和7年〇月現在のものです。
- ・本資料に記載している内容以外の公園の概要と特性、めざす姿と重点的な目標、取組方針については、神奈川県Webサイトで公表している「個別公園計画」をご参照ください。

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/tu5/kobetsukeikaku.html>